

Voice

～海から学ぶ教育効果 vol.11～

YMCA 阿南国際海洋センターをご利用いただく幼稚園・各種学校・各種教育団体のみなさまから、実際の活動を通して得られる効果や参加者の変化・成長など、「海から学ぶ教育効果」についての『Voice』をお聞きしました。

徳島県立徳島聴覚支援学校

教諭

森 美智仁 先生

『宿泊学習を実施して』

徳島県立徳島聴覚支援学校では4～6年生が合同で3年に一度、宿泊学習を行っています。

本校の子どもたちは聴覚に障がいがありますが、通常の学校の子どもたちと同じメニューで体験学習を行います。

子どもたちは、海上ではカヌーやカヤックに初めて乗り、大はしゃぎしていました。ナイトプログラムでは、キャンプファイヤーを自分たちの企画運営で行い、宿泊学習の目的である集団活動を通して人間関係を深め、共同生活での役割を自覚し、自立心を養うことを立派に達成していました。

本校は、子どもたちはもとより、教員にも聞こえにくい者が数名います。補聴器を外した海上での活動では互いの距離も離れ、ほぼ聞こえません。暗い夜のキャンプファイヤーでは相手の表情や口型、手話や文字情報も見にくくなり、お互いのコミュニケーションがスムーズではなくなります。YMCA 阿南国際海洋センターの指導員の皆さんは、子どもたちの実態にしっかりと寄り添っていただけました。ナイトプログラムでは、できる限りの設備補助もしていただき、不自由なく体験学習ができました。

児童はもとより、引率教員も素晴らしい経験を積むことができます。



YMCA 阿南国際海洋センター